

8/23 地元のお米で押し寿司を作りました

西田布施公民館で、田布施町生活改善実行グループが『子どもわくわく交流会』を開催しました。

押し寿司、ルビー寒等計4品目を作り、食生活や地産地消の大切さを子どもたちに伝え、町内のお米についての勉強会を行いました。

交流会に参加した子どもたちは初めて作る押し寿司に苦戦しながらも楽しく作り、交流を深めて地元の食材に感謝し、押し寿司を食べていました。



8/3 強い日差しの下で、夏まつり

田布施地域交流館で『ギンギラ夏まつり』が開催されました。

真夏の日差しが照りつける中、2,000食限定無料のかき氷が提供され、かき氷を受け取った人は、嬉しそうに食べていました。

恒例のじゃんけん大会では、魚介類やお米などの景品が用意され、優勝者は喜びを隠せない様子で景品を持って帰りました。



まちのできごと

Tabuse
Town News



8/17 暑さを吹き飛ばす盆踊り大会

麻里府グラウンドで『第41回麻里府地域ふれあい納涼盆踊り大会』が開催されました。

嵯峨音頭、麻里府音頭では、事前に太鼓の練習を積み重ねてきた子ども達や、来場者も飛び入りで参加し、大いに盛り上がりました。

そのほかにも花火大会や多くの出店、恒例の空くじなしの福引大会があり、最後のプログラムまで会場は賑わいを見せていました。



8/24 イチジク、旬の季節を迎えました

田布施町地域交流館で『いちじくまつり』が開催されました。

祭りで提供されたいちじくは、田布施町で栽培、収穫された、柘井ドーフィン、^{ほうらいし}蓬萊柿、ピオレ・ソリエスの3種類がお祭り限定価格で出品され、来場者は田布施イチジク部会や田布施地域交流館のスタッフに種類ごとの特徴を聞きながら、いちじくを購入していました。

